五管区水路通報第20号

(413項-433項)

平成16年 5月21日	第五管区海上保安本部
	= = = = = = = = =
第 413項 四国南岸 足摺岬南方(リマ海域)・・・・・・射撃	訓練
第 414項 四国南岸 足摺岬南方(リマ海域及び付近)・・・救難	訓練
第 415項 本州南岸 潮岬東方・・・・・・・・・・救難	訓練
第 416項 本州南岸 潮岬南方~駿河湾・・・・・・・潜航	試験
第 417項 本州南岸 潮岬南南西方・・・・・・・・水路	測量
第 418項 大阪湾・・・・・・・・・・・・・・・・ヨッ	トレース
第 419項 大阪港 大阪区・・・・・・・・・・水門	閉鎖
第 420項 大阪港 大阪区、第 3 区・・・・・・・・架橋	
第 421項 尼崎西宮芦屋港 第 2 区・・・・・・・・・・・小型	船実技講習及び試験
第 422項 尼崎西宮芦屋港 第 2 区・・・・・・・・・・カヌー	ーレース
第 423項 神戸港 第 1 区・・・・・・・・・・・重量	物荷役作業
第 424項 神戸港 第 1 区・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ック設置工事
第 425項 神戸港 第 1 区、第 2 区・・・・・・・水路	測量
第 426項 明石海峡・・・・・・・・・・・・・・・海底線	線調査作業
第 427項 姫路港 八木港南南東方・・・・・・・・ヨッ	トレース
第 428項 相生港・・・・・・・・・・・・・・・海上行	行事
第 429項 淡路島 富島港・・・・・・・・・・護岸	复旧工事
第 430項 淡路島西岸・・・・・・・・・・・・・・・・・・・磁気	深査作業
第 431項 徳島小松島港 徳島区、第1区・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	標識設置
第 432項 四国南岸 高知港付近・・・・・・・・・潜水位	作業
第 433項 北太平洋北西部・・・・・・・・・・・・・水路	則量
お知らせ 海上保安庁船艇等職員の募集について	
	========
本通報に使用している経度・緯度は世界測地系(WGS-84)に基づ	ハています

/ 海上保安庁水路通報第19号

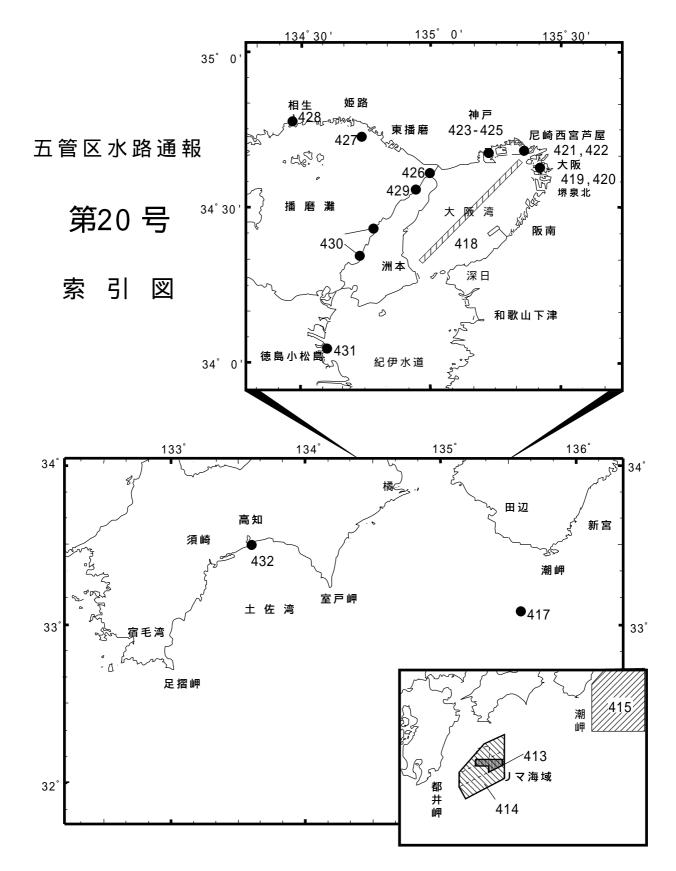
海図の改補(小改正)のお知らせ

(5月14日発行)掲載分

海域	改正内容	該当海図	項
紀伊水道、湯浅湾	魚礁設置	W150C-W106	509
淡路島、由良港	魚礁設置	W1149(由良港)-W1143-W150A(分図共)	510
家島諸島、家島	立標不存在	W1113	511

詳細については、海上保安庁水路通報の各項をご覧ください。 また、インターネットでも提供しています。

インターネットアト レス(URL) http://www1.kaiho.mlit.go.jp/



五管区水路通報及び水路図誌に関する問い合わせ先

第五管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒650-8551 神戸市中央区波止場町1番1号 TEL (078)391-6651(内線 2515、2516) 神戸第2地方合同庁舎(9階) FAX (078)332-6307(自動受信)

FAXによる五管区水路通報提供サービス

(078)332-6307 ・・・・・・最新号[ポーリング受信式]

(078)391-1310(手動受信)・・最新号、バックナンバー(過去1か年分)〔情報番号;0#〕 インターネットアト・レス(URL) http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm

177 F/// VX(ORE) TREE.T/WWWT.Ramo.mirre.go.jp/10/10/7 tano/ tano/2.htm

```
四国南岸 - 足摺岬南方(リマ海域)
16年413項
                                               射擊訓練
自衛艦7隻による対空及び対水射撃訓練が実施される。
       平成16年6月11日(予備12日)の0600~1800
X
  域
       6地点により囲まれる区域
            (1) 31-48.2N 133-29.8E
            (2) 31-42.2N 133-29.8E
            (3) 31-28.2N
                      132-59.8E
            (4) 31-36.2N 132-59.8E
            (5) 31-36.2N 132-37.8E
            (6) 31-48.2N 132-37.8E
       実施艦は、「B」旗を掲揚
  考
  义
海
       W 1 5 7
出
  所
       防衛庁海上幕僚監部
16年414項
                            足摺岬南方(リマ海域及び付近)
                  四国南岸 -
                                                     救難訓練
自衛隊航空機5機による照明筒等を投下しての救難訓練が実施される。
       平成16年6月 1日、 2日(予備 3日、
期間
                                      4日)の0800~2100
       平成16年6月 7日~ 9日(予備10日、11日)の0800~2100
       平成16年6月14日~16日(予備17日、18日)の0800~2100
       平成16年6月21日~23日(予備24日、25日)の0800~2100
       平成16年6月28日~30日の0800~2100
\overline{\mathsf{X}}
       6地点により囲まれる区域
  域
               32-20-12N 133-29-51E
            (1)
               31-30-13N 133-29-51E
            (2)
            (3)
               30-48-13N 132-22-51E
            (4)
               31-04-13N 132-07-51E
               31-23-13N 132-07-51E
            (5)
               32-09-13N 132-53-51E
            (6)
       W 1 5 7
  义
海
H
  所
       航空自衛隊新田原救難隊
16年415項
                  本州南岸 -
                            潮岬東方
                                     救難訓練
自衛隊航空機5機による救難訓練が実施される。
  間
        平成16年6月1日~30日の土曜、日曜を除く0800~2100
期
        6 地点により囲まれる区域
\overline{\mathsf{X}}
  域
            (1) 34-38N 137-30E
               34-38N 138-00E
            (2)
            (3)
               34-25N 138-30E
               32-40N 138-30E
            (4)
            (5)
               32-40N 136-10E
            (6) 33-47N 136-10E
使用火工品
        キャンドルライト、スモークライト、マリンマーカー及びシーマーカー
海
  义
        W 6 1 B
出
  所
        航空自衛隊浜松救難隊
                  本州南岸 -
16年416項
                            潮岬南方~駿河湾
                                           潜航試験
深海巡航探査機「うらしま」による、潜航試験が実施される。
期
  間
       平成16年6月9日~14日
\overline{X}
  域
       6地点により囲まれる区域
               35-00.0N 138-35.0E
            (1)
            (2)
               35-00.0N
                      138-45.0E
               33-57.0N
                      138-05.0E
            (3)
               33-45.0N
            (4)
                      138-25.0E
            (5) 32-12.0N
                      136-00.0E
            (6) 32-50.0N 136-00.0E
備
  考
       母船は調査船「よこすか(4,439トン)」
海
  义
       W 6 1 B
       海洋研究開発機構
```

出 所 16年417項 本州南岸 -潮岬南南西方 水路測量

測量船「海洋(550トン)」による、海底地殻変動観測が実施される。

平成16年6月4日~9日 $\overline{\mathsf{X}}$ 33-09.6N 135-34.3E付近 域

考 備 測量船は、測量海域を漂流しながら観測している

义 海 W 7 7

海上保安庁海洋情報部 出 所

16年418項 大阪湾 ヨットレース

尼崎西宮芦屋港南方から洲本港北東方間で、クルーザー型ヨット(約15艇)による

ヨットレースが実施される。

平成 1 6 年 6 月 5 日 1800 ~ 6 日 1700 期間

2地点を結ぶ線上付近(往復) $\overline{\mathsf{X}}$ 域

(1) 34-39.6N 135-21.6E

(2) 34-21.9N 134-56.1E

警戒船 2隻配備

備 考 上記2地点に、黄色浮標を設置

W 1 5 0 A 海 义 出 神戸海上保安部 所

16年419項 水門閉鎖 大阪港 大阪区

五管区水路通報16年総記18項関連

水門の定期試運転に伴い、各水門が閉鎖される。

(1)安治川水門(大阪区、第2区)

平成16年6月1日、16日の1330~1630

34-40.5N 135-27.4E(概位)

(2) 尻無川水門(大阪区、第3区)

平成16年6月8日、21日の1330~1630

34-39.5N 135-27.8E(概位)

(3)木津川水門(大阪区、第3区)

平成16年6月14日、25日の1330~1630

34-39.1N 135-28.7E(概位)

16年4月から、水門閉鎖に伴う航泊禁止区域は設定されない。

海 义 W1148-W123

出 所 大阪港長

大阪港 - 大阪区、第3区 16年420項 架橋改修工事

五管区水路通報16年8号144項関連

港大橋の改修工事が実施される。

期 間 平成16年6月10日~17年10月31日

(予備日含む)の0800~日没

X 域 橋梁両端部付近

(1) 34-38.8N 135-26.3E付近

34-38.6N 135-26.2E付近

備 考 足場仮設・撤去及び部材取込作業は夜間

(2200~翌日0500)に実施される。

W 1 2 3 义 海

出 所 大阪港長

16年421項

尼崎西宮芦屋港 -第 2 区 小型船実技講習及び試験 甲子園浜南東側前面において、小型船舶操縦士実技講習及び試験が実施される。

期間 平成16年6月2日~28日の火曜日を除く0900~1630

X 域 34-42.2N 135-21.1E付近

標 識 区域内に丸形黄色浮標を3基設置

义 W 1 1 0 7 海

出 所 尼崎西宮芦屋港長





16年422項 尼崎西宮芦屋港 - 第2区 カヌーレース

南芦屋浜(芦屋沖地区)北側水路において、カヌーレースが実施される。

期 間 平成16年6月6日(予備20日)の1200~1600

区 域 付図に示す区域

警戒船 1隻配備

備 考 区域内に、コースを示す浮標7基を設置

海 図 W1107-W101A

出 所 尼崎西宮芦屋港長



16年423項 神戸港 - 第1区 重量物荷役作業

三菱重工業第3船台及び第1岸壁前面海域において、起重機船による重量物(主機、エンジンルームブロック)の吊上げ及び据付作業が各実施される。

期 間 平成16年5月29日~31日(予備6月1日~3日)の日出~日没

区 域 下記位置を中心とする半径200mの各円内

(1) 34-39-25N 135-11-08E

(2) 34-39-33N 135-10-53E

警戒船 1隻配備

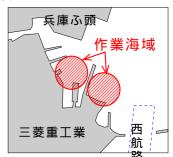
標 識 起重機船のアンカーワイヤーの水深5m地点を黄色浮標で表示

夜間停泊時、起重機船の4隅を黄灯、アンカー位置を

黄灯付浮標で表示

海 図 W101A-W101B

出 所 神戸港長



16年424項 神戸港 - 第1区 浮ドック設置工事 川崎造船南側において、潜水作業を伴う浮ドック設置作業が実施される。

期 間 平成16年6月7日~11日(予備12日~15日)の0800~1700

区 域 34-40.2N 135-11.0E付近

警戒船 1 隻配備 海 図 W 1 0 1 A

出 所 神戸港長



16年425項 神戸港 - 第1区、第2区 水路測量

メリケン波止場東方及び摩耶大橋南方において、測量船「うずしお」及び搭載艇による

水路測量が実施される。

期間 平成16年5月24日、25日、6月8日~11日

区 域 付図に示す2区域

備考測量船は、「白紅白」の燕尾旗を掲揚

海 図 W101A

出 所 五本部海洋情報部



16年426項 明石海峡 - 海底線調査作業

松帆埼北方において、作業船3隻による廃棄海底線の探査作業が実施される。

期間
平成16年5月24日~30日の日出~日没

区 域 34-36.7N 135-00.0E付近

警戒船 6隻配備

備 考 作業船は、長さ約140mの探査錨付ワイヤーを曳航する。

海 図 W131

出 所 神戸海上保安部

16年427項 姫路港付近 - 八木港南南東方 クルーザ型ヨット約20隻による、ヨットレースが実施される。

期 間 平成16年6月6日(予備20日)の0830~1600

区 域 下記3地点を結ぶ線上付近

- (1) 34-45.6N 134-44.0E
- (2) 34-45.4N 134-45.1E
- (3) 34-42.2N 134-42.8E

警戒船 2隻配備

標 識 黄色円筒形浮標3基で、コースを表示

海 図 W 1 1 1 3 出 所 神戸海上保安部

16年428項 相生港 - 海上行事

ドラゴンボートの練習が実施される。

期間
平成16年5月31日~7月2日の日出~日没

区 域 付図に示す区域

海 図 W111

出 所 姫路海上保安署



∞上島

ヨットレース

姫路港

16年429項 淡路島 - 富島港 潜水調査作業

潜水士による、生物調査が実施される。

期 間 平成16年5月29日(予備30日)の日出~日没

区 域 34-32.9N 134-55.9E付近

警戒船 1 隻配備 海 図 W 1 3 1

出 所 神戸海上保安部

16年430項 淡路島 - 西岸 護岸復旧工事

潜水作業を伴う、護岸復旧工事が実施される。

期 間 平成16年5月25日~9月14日(予備15日~30日)の日出~日没

区 域 下記 4 地点付近

- (1) 34-27.8N 134-49.0E(江井埼南方)
- (2) 34-27.5N 134-48.5E(明神埼北東方)
- (3) 34-26.0N 134-47.5E(明神埼南西方)
- (4) 34-23.5N 134-45.8E(仏埼東方)

警戒船 1隻配備

備 考 作業船のアンカー位置を、黄色浮標で表示

海 図 W131-W150B

出 所 神戸海上保安部

16年431項 徳島小松島港 - 徳島区、第1区 簡易標識設置

末広大橋に、橋梁灯が設置された。

位 置 (1) 34-03-31N 134-34-21E(緑灯)

- (2) 34-03-31N 134-34-20E(緑灯)
- (3) 34-03-33N 134-34-21E(白灯)
- (4) 34-03-33N 134-34-20E(白灯)
- (5) 34-03-35N 134-34-21E(赤灯)
- (6) 34-03-35N 134-34-20E(赤灯)

備 考 灯火は、平均水面上約21メートル

海 図 W1126

出 所 小松島海上保安部

16年432項 四国南岸 - 高知港付近 潜水作業 東第一防波堤付近において、潜水士による測量作業が実施される。

期間 平成16年5月25日の日出~日没

区域 4地点により囲まれる区域

- (1) 33-30-33N 133-35-31E
- (2) 33-30-22N 133-35-47E
- (3) 33-30-13N 133-35-39E
- (4) 33-30-24N 133-35-22E

警戒船 2 隻配備 海 図 W 1 1 0 出 所 高知港長

16年433項 北太平洋北西部 - 水路測量

測量船「昭洋(3128トン)」による、水路測量が実施される。

期間 平成16年5月25日~6月15日

区 域 9地点により囲まれる区域

- (1) 24-00N 133-40E
- (2) 24-00N 135-08E
- (3) 25-00N 135-32E
- (4) 25-00N 135-08E
- (5) 24-40N 136-12E
- (6) 23-10N 136-12E
- (7) 21-00N 135-56E
- (8) 21-00N 133-40E
- (9) 24-00N 133-40E
- 標識測量船は、白紅白の燕尾旗を掲揚

海 図 W1009(FW共)

出 所 海上保安庁海洋情報部

お知らせ海上保安庁船艇等職員の募集について

海上保安庁では、下記のとおり船艇・航空機職員及び無線従事者の採用試験を実施します。

- 1 採用予定数
 - (1)船艇職員

航海 約5名機関 約5名

(2)航空機職員

飛行 約5名

- 2 受験資格
 - (1)船艇職員

昭和40年4月2日以降昭和51年4月1日以前に生まれた者で、受験時において有効な次の免許を有するもの

航海 五級海技士(航海)以上 機関 五級海技士(機関)以上

(2) 航空機職員

昭和50年4月2日以降に生まれた者で、次の に該当する者 次のいずれかに該当する者

- a . 高等学校を卒業した者及び平成16年9月までに高等学校を卒業する見込みの者
- b.中等教育学校を卒業した者及び平成16年9月までに中等教育学校を卒業する見込 みの者
- c.高等専門学校の第3学年の課程を修了した者及び平成16年9月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者
- d . その他大学入学資格検定に合格した者等で a に掲げる者と同等の資格があると認め られる者

受験時において、国土交通大臣が交付した飛行機又は回転翼航空機の事業用操縦士の資格以上の技能証明を有し、かつ、有効な第一種航空身体検査証明書を有する者 第一種航空身体検査証明書については、採用時においても有効であること

3 受付期間

平成16年6月2日(水)~18日(金)

4 試験日

第一次試験

第二次試験

平成16年6月27日(日)

平成16年6月28日(月)

実技試験(航空機職員のみ) 平成16年7月20日(火)又は21日(水)

5 試験地

各管区海上保安本部及び函館、釧路、高松、長崎、境、伏木の各海上保安部 (航空機職員の採用試験は高松・長崎及び伏木の各海上保安部では実施しません)

- 6 備 考
 - ・最終合格発表 平成16年8月13日(金)
 - ・採用日は、平成16年10月1日とし、採用後は、海上保安学校門司分校(北九州市)において、 海上保安官として必要な研修(約6ヶ月間)を受けた後、各部署の巡視船艇及び航空基地に 配属され勤務することになります。
- 7 問い合せ先

第五管区海上保安本部 総務部 人事課

電話 078(391)6556【内線2132】

海上保安庁ホームページ(http://www.kaiho.mlit.go.jp/)においても、採用情報掲載中です。